

# 人文学部 後期日程 令和2年度入学試験「小論文」

## 解答および出題意図

### I

#### 問1. (解答例)

イヌイットが狩猟や道に迷った人を探するとき、空間の広がりの中に自分の移動形跡として1本の印を生む。そして追跡目標へと導くかもしれない別の線を生み出す印を探すが、筆者はこのような移動を徒歩旅行者的であるとする。そのような移動では、土地全体を途切れることのない表面ではなく、織り合わされる線の網の目として知覚し、その人の行動も網の目のような軌跡を残すため、「動くや否や線となる」と筆者は示している。(196字)

#### 問2. (解答例)

近代的移送や、コミュニケーション、とりわけ情報技術の領域で隠喩的に拡大して用いられるようになってから、「ネット」という言葉の意味は変化してしまった。私たちは今、「ネット」という言葉を、織り合わさる線というよりも、相互に連結した点の複合的なものとして考える傾向がある。このため、私は「輸送のネットワーク」と「徒歩旅行のメッシュワーク」という区別の必要性を見出した。この区別の要点は、メッシュワークの線が単なる連結(接続)ではないという認識である。それらは人生が生きる道そのものである。(241字)

### II

#### 問1. (解答例)

峠に生えるクマザサの実を、凶作のとき食べて野麦と呼んだ。(28字)

製糸工女が峠で赤ん坊を産みおとす「野産み」の発音が変化した。(30字)

#### 問2. (出題意図)

設問に対して、**I**・**II**各問の内容と自らの知見を総合したうえで、質・量ともに十分な文章として解答する力を測る。その際、以下の3点から評定する。

1. 課題を踏まえて柔軟に発想できる創造性

2. 記述の妥当性を支える知識・教養
3. 意図するところを適切かつ存分に伝えられる構想・表現力